

令和4年8月定例教育委員会議事録

開 閉 日 時	令和4年8月25日 午後 1時30分開会 午後 2時48分開会	
開 催 場 所	志木市役所 教育委員会議室	
委員の出席状況	出 席	柚木博教育長、八代豊職務代理者 岩澤千恵子委員、上野幸子委員、飯田昌利委員
	欠 席	なし
説明のため出席した者の氏名・職名	今野教育政策部長、成田教育総務課長、島村教育政策部次長兼学校教育課長、土崎生涯学習課長、木村教育サポートセンター所長、土岐いろは遊学館長、桜谷柳瀬川図書館長	
会 議 書 記	浦野教育総務課主任	
傍 聴 人	0人	
会 議 内 容	議 題 第55号議案 令和4年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について  その他	

審議内容（発言者、発言の要旨）

○**柚木教育長**

令和4年8月定例教育委員会会議の開会を宣す。

議事録署名委員に八代教育長職務代理者を指名した。

会議書記に浦野主任を指名した。

7月定例教育委員会議事録を各委員に諮り、承認された。

8月臨時教育委員会議事録を各委員に諮り、承認された。

◎**教育委員会報告**

○**今野教育政策部長**

令和4年7月定例教育委員会以降の教育委員会の主な動きを報告する。

- ・ 7月26日 田子山富士塚・旧村山快哉堂の模型寄贈に伴う表敬訪問
- ・ 7月27日 小中一貫教育推進委員会委嘱状交付式及び第1回会議
- ・ 7月28日 スポーツ推進審議会委嘱状交付式及び第1回会議
- ・ 7月29日 宗岡小学校宿泊学習（31日まで）
- ・ 7月31日 新庁舎建設記念事業
- ・ 8月 1日 ①8月1日付採用職員辞令交付式  
②定例庁議
- ・ 8月 1日 志木市ベーシックサポート事業  
（宗岡中学校・宗岡第二中学校）（3日まで）
- ・ 8月 2日 志木第四小学校宿泊学習（4日まで）
- ・ 8月 3日 社会教育委員委嘱状交付式及び第1回会議
- ・ 8月 4日 朝霞地区防犯協会定期総会
- ・ 8月 8日 臨時教育委員会
- ・ 8月 9日 部落解放同盟埼玉県連合協議会市町村交渉
- ・ 8月19日 都市教育長協議会第1部会事例視察  
（三郷市立新和小学校・吉川市立美南小学校）
- ・ 8月22日 朝霞地区教育委員会連合会理事会
- ・ 8月23日 令和3年度決算審査意見書等報告会
- ・ 8月23日 ①志木市ベーシックサポート事業（志木第二中学校）（25日まで）  
②志木市英語検定取得対策講座（25日まで）
- ・ 8月24日 定例校長会議

◎**第55号議案 令和4年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について**

○**柚木教育長**

第55号議案 令和4年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について、説明を求める。

#### ○成田教育総務課長

本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、事務の点検及び評価を行い、報告書を作成し、議会に提出するとともに公表するものである。令和3年度に重点的な取り組みを行った教育行政施策を中心に23事業について、所管課が1次評価を行い、その中から2次評価の対象として評価委員に選定いただいた7事業について、委員に評価していただいたものである。詳細は、資料のとおりである。

#### ○岩澤委員

「第三次志木市子ども読書活動推進計画の推進」について、読書通帳の取り組みで、報告書の中で新しい工夫をされているという文章があったが、具体的にどんな取り組みや改善を行ったか教えていただきたい。

#### ○桜谷柳瀬川図書館長

読書通帳の2冊目以降の対応について、なかなか市立図書館に来られない子どももいるので、学校に、2冊目の通帳や、通帳が全部貯まったときに貼るカパルのシールをストックとしてお配りし、対応は柳瀬川図書館で行うこととした。それによって、さらに身近に利用していただけるのではと思っている。

#### ○飯田委員

読書通帳で子どもたちの好きな本を把握するなど、フィードバックも考えているのか。

#### ○桜谷柳瀬川図書館長

直接子どもたちの通帳を拝見していないので、図書館側でやることは難しいが、学校にいる学校図書員が見て、参考にすることはできると思う。今後は活用の仕方について、各学校図書員の方々と考えていきたい。

#### ○八代教育長職務代理者

小・中学校オンライン学習教材の関係で、教員は1人1台タブレットを持っているのか。また、これからの課題で教員向けにも研修が必要だと思うが、要望アンケート等の調査はできないか。

#### ○島村教育政策部次長兼学校教育課長

タブレット端末は、授業する教員は全員に配布していて、養護教諭や事務員等には数が足りていないため、順次行き渡るように入れている状況である。教員用の研修については、担当がアンケートを取っており、困り事についてはZOOMで相談する機会を設けて対応している。また、研究部会を活用して、実践事例を見ながら、情報共有して深めていく方法を取っている。

#### ○飯田委員

評価委員の講評の中に、『『地域団体、NPO法人、市民団体等を主体にすべき事業ではないか』の検討』とあるが、先日参加した教育委員のオンライン協議会において、長崎県の方から、クラブ活動をNPO団体に委託しているとのお話があった。志木でもそういう活動ができるか探っていくのも必要なのではと感じた。

#### ○島村教育政策部次長兼学校教育課長

部活動に関しては、外部委託をまずは土日からと考えているが、方法としては、NPOや市民団体を使う、専門の業者を使う等、検討中であり、まだ形はできていない。全中学校を網羅するだけの数の団体がない、団体があっても、自分たちが活動するための団体で、中学生を指導したいという場所ばかりでもないの、これから調整を進めていく段階である。文化部の話も出てきていて、難しい課題であるが、先進地域などの情報を集めながら、方法を考えているところである。

#### ○柚木教育長

平日と土日で指導者が変わってしまうので、指導の一貫性が保てるか、競技に卓越していても、子どもを教えるノウハウがあるかは別の話になる等、課題がかなりあり、どこの自治体も苦慮している。教員は日頃の学校生活を見ているので、ある程度子どもたちの実情もわかるが、土日だけ来る方が子どもたちの実情が把握できないと、トラブルになりうるの、その辺りも難しい部分である。

#### ○岩澤委員

民間を活用していることについて、高い評価を受けているのは嬉しく思う。ただ、教員と民間での子どもたちへの評価について、例えば芸術になると、宗派によって評価が変わってしまうこともあるので、評価で見ていく点が違うと厳しくなってくる。「民間事業者との連携による水泳指導の充実」において、「教員が行う評価について、さらに研修する必要がある」と課題が挙げられているが、令和3年度は水泳評価をどのような形で行ったのか。

#### ○島村教育政策部次長兼学校教育課長

教員はプールの上から見ての評価としている。プールに入らないと評価しづらいとの声もあり、今年は試験的に1校だけ、一緒にプールに入って評価する形をとったが、特別いい成果が出なかったため、基本的にプールサイドから観察して評価する形を取っている。これまでは、指導の片手間で評価になってしまうこともあったと思うので、見ることに集中でき、また、指導も少人数でやっていただいているので、見ていて子どもの伸びもはっきりとわかる。

#### ○岩澤委員

「オンライン講座・オンライン視察の導入」について、実際にはどのくらいの方が参加されているのか。

#### ○土岐いろは遊学館長

リモート開催がふさわしいものを担当にピックアップしてもらい、10事業程度実施している。結果を見てみると、オンラインだと20人くらいの定員がほぼ埋まっていて、比較的若い方が多いが、年配の方もいらっしゃる。大変好評で、今後も引き続き取り組み、新しいものがあれば取り入れて割合を増やしていきたい。

#### ○飯田委員

「特別支援教育支援員派遣の充実」において、特別支援教育支援員の数とともに質の向上が課題であるとの記述があるが、質の向上の課題について、何か手を打つことを考えているか。

#### ○木村教育サポートセンター所長

スーパーバイザーに来ていただいて対応している。昨年度は、コロナが拡大していた時期で、オンライン体制がまだできていない状態だったので、課題のあるお子さんについて、どのような課題があるかをレポートに書いていただき、スーパーバイザーさんに読んでもらった。そのうえで、共通する課題の解決方法について紙面にまとめていただき、各支援員にフィードバックした。今年度は、対面で第1回研修会を開き、第2回では、対面で、昨年度と同じような課題についてフィードバックしていただく予定である。そういったことを着実にやっていこうと考えている。

#### ○上野委員

「体力向上授業の推進」について、中学年は具体的にどういった活動をされているのか。

#### ○島村教育政策部次長兼学校教育課長

水泳委託事業とは別に、中学年では1単元、器械運動について行っていて、重点校1校で民間の方に入らせていただいている。教員の指導方法の研修も含めながら行っており、学んだことを各学校に持ち帰って広めてもらうということで、1校だけで実施している。以前は授業に入ってやってもらったが、授業を任せればいいという傾向が強かったが、その先に繋がらないで終わりにしてしまうので、教員の指導の力量を上げるものとして、しっかりと広めていく形でスタートしたものである。

#### ○八代教育長職務代理者

「放課後志木っ子タイムの拡充」の件で、コロナ禍でストップしていた時期があったが、ここで、働くのも元に戻ってきているので、なるべく子どもを学校で預かるというのがより必要になってくると思うが、今後進めていくうえで課題等はあるか。

#### ○土崎生涯学習課長

コロナ対策ということで、今は、対象の子どものうち、4年生以上についてはご遠慮いただいている状態である。今後は、状況を見て条件を緩和し、できるだけ受け入れていかなければならないと考えている。課題としては、子どもたちが集まって密になってしまうため、受け入れる部屋の確保が課題であり、各学校と調整しながら、多くの子どもたちが利用でき

るように努めていきたい。

○八代教育長職務代理者

指導員の募集をしていたようだが、人員的にはどうなのか。

○土崎生涯学習課長

募集は放課後学習教室の方であると思う。放課後子ども教室の中で、放課後学習教室というプログラムを実施しており、教員資格を持っている方やスタッフの募集を行っている。放課後子ども教室は委託しており、委託業者のスタッフでやってもらっている状況である。

○上野委員

「志木小学校教室及び職員室の増設」について、いつからオープンスクール方式に変わるのか。

○島村教育政策部次長兼学校教育課長

教室はすでに壁がないオープンスクール方式になっている。教室の増設については、展示室とパソコンルームだった場所を、教室に転用できるようにしたところである。それに加えて、職員が入りきらないということで、職員室の拡充とフリーアドレス化を行っている。

○上野委員

教室が特定ではなくなるような形になっていくのか。

○島村教育政策部次長兼学校教育課長

そういうものも見越して、対応できるように可動式の机を置いたりしている。小中一貫教育や教科担任制も始まり、学年担任のようなクラス特定ではない仕組みもできるよう視野に入れている。

○岩澤委員

給食室の空調について、本市独自の自校給食は大事にしていきたいので、これからも継続的・計画的に進めていただければと思う。

○成田教育総務課長

令和6年度にすべての給食室に空調が整う予定で計画を立てている。その後は、給食室の大規模改修が必要な学校が出て来るので、順次進めていく計画としている。いろいろと配慮をしながら、自校式給食を盛り上げていければと思っている。

○柚木教育長

他に質問はあるか。

○全委員

なし。

○**柚木教育長**

第55号議案 令和4年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書については、原案のとおりでよろしいか。

○**全委員**

異議なし。

○**柚木教育長**

第55号議案 令和4年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書については、原案のとおり可決された。

◎**その他**

とくになし

事務局より、次回定例教育委員会の日程を確認する。

○**柚木教育長**

他になければ、これをもって令和4年8月定例教育委員会を閉会する。

教育長

会議録署名委員

(※署名は元本)